

情報通信審議会情報通信技術分科会
移動衛星通信システム委員会（第10回）会合 議事要旨

- 1 日時
平成20年8月5日（火）15時30分から16時35分
- 2 場所
中央合同庁舎7号館共用会議室－2
- 3 出席者（敬称略、順不同）
 - (1) 構成員
大森 慎吾（主査）、秋山 正樹（代理：萩原 英二）、伊藤 好、井上 友二（代理：喜安 拓）、歌野 孝法（代理：尾上 誠蔵）、小倉 紳治（代理：山崎 潤）、河合 宣行、笹沼 満、新城 達郎（代理：菊池 剛）、資宗 克行（代理：八木 敏晴）、西尾 裕一郎、服部 武、本多 美雄、正村 達郎、宮内 瞭一（代理：中川 永伸）、室田 和昭（菅野 典夫）、若尾 正義
 - (2) 説明者
佐藤 正樹、山本 員市
 - (3) 事務局
鳥巢衛星移動通信課長、新田衛星移動通信課企画官、永田衛星移動通信課課長補佐、吉田係長、田野係長
- 4 議事概要
説明員の紹介、衛星移動通信課長挨拶、構成員の紹介、資料配付の確認が行われた後、以下の議題について審議が行われた。
 - (1) 情報通信審議会への諮問について
事務局から資料 10-1-1 及び説明者から資料 10-1-2 に基づいて説明が行われた後、以下の質疑応答が行われた。
 - 資料 10-1-2 の参考として、384 kbps で最大 8 機使えるというものがあつたが、帯域を変える際の制御はどのように行われるのか。
→ 帯域内であれば、組み合わせで使用できる。運用時には事前に決めておくことになるのではないか。
 - チャネル割当てについても検討しているのか。
→ 資料 10-1-2 でのチャネル割当ては、消防庁における検討例である。
 - チャネル割当てについては、今後の検討課題ということか。
→ ご紹介したシステムにおいては実験ということで固定的に割り当てられていた帯域内での使用であり、チャネル割当てについては検討していない。
 - 消防庁での検討例が紹介されたが、本システムは民間での使用も視野に入っているのか。
→ 実運用では民間での利用も想定される。チャネル割当てについては、衛星事業者の運用にもよるのではないか。
 - 本件の試験時には実験用として専用回線を利用しているため、チャネル割当

ての制御はしていないが、インタロックのための制御チャンネルはある。本システムでも、VSAT 等のように制御信号を伝送することも考えられる。

- チャンネル割当てについては、本委員会での検討事項になるのか。
 - 検討事項としては入っていないが、参考情報ということで記載いただくことも考えられる。
- 送信アンテナと受信アンテナが左右対称に装着されているが、バランスのためにこのような構成になっているのか。
 - フェーズドアレイアンテナを使用していることから、送受別で左右対称に装着したためであり、バランスをとるためということではない。
- どの程度のバンク角まで回線が維持できるのか。
 - バンク角は 20 度程度まで検討した。
- 伝送速度は、画像圧縮して 1.5 Mbps ということだが、6 Mbps の伝送はできないのか。
 - EIRP を増加させれば可能と思われるが、本試験では検討していない。
- ご紹介いただいたシステムではアンテナが送受信別ということだが、送信アンテナのキャリブレーションは難しいのではないのか。
 - クローズドループ制御により受信アンテナにおいて衛星を捕捉・追尾し、送信アンテナを同期させた。本方式の有効性については、衛星からの信号をモニタして確認を行った。
- 温度によってもアンテナ特性が変わってくるのではないのか。
 - 温度変化によるアンテナ特性についても確認を行った。なお、実用化が見込まれているシステムにおいては、当初はパラボラが採用される方向だと認識している。

続いて、事務局から資料 10-2-1 及び説明者から資料 10-2-2 に基づいて説明が行われた後、以下の質疑応答が行われた。

- 受信耐力向上のためのフィルターを入れるとのことだが、高速化端末に加えて、現行端末にもフィルターを入れるのか。
 - 高速化端末にリプレイスしていく必要があるので、フィルターは高速化端末のみを想定している。

(2) 運営方針について

事務局から資料 10-3 に基づいて説明が行われ、特段質疑応答はなく、運営方針が了承された。

(3) 審議方針について

事務局から資料 10-4 に基づいて説明が行われ、特段質疑応答はなく審議方針が了承された。また、作業班の主任には服部構成員が指名された。

(4) その他

事務局から今後のスケジュールについて説明が行われた。

<配付資料>

- 資料 10-1-1 情報通信審議会情報通信技術分科会諮問第 2025 号 諮問書
- 資料 10-1-2 災害・防災情報のための衛星デジタル伝送技術に関する調査検討
- 資料 10-2-1 情報通信審議会情報通信技術分科会諮問第 2026 号 諮問書
- 資料 10-2-2 Sバンドを用いる国内移動体衛星通信システムの高速化に伴い
今後期待されるサービス・アプリケーションについて
- 資料 10-3 移動衛星通信システム委員会 運営方針（案）
- 資料 10-4 移動衛星通信システム委員会 審議方針（案）
- 資料 10-5 ヘリサット作業班 構成員名簿（案）
- 資料 10-6 S帯 MSS 高速化作業班 構成員名簿（案）

- 参考 10-1 移動衛星通信システム委員会構成員名簿